

社協だより ふくし しらはま

社会福祉法人
白浜町社会福祉協議会

〒649-2324 白浜町十九淵 274 番地の 1
TEL 0739-45-2711 FAX 0739-45-2777
Eメールアドレス info@shirahama-syakyo.jp

日置川支部

〒649-2511 白浜町日置 197 番地の 1
高齢者生活福祉センター夢の里内
TEL 0739-52-2111 FAX 0739-52-2666
Eメールアドレス hikigawa@shirahama-syakyo.jp

会長就任のびら

社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

新会長 中本 進なかもと すずむ



「ふだんのくらしのしあわせ」の実現を目指して

平素から白浜町社会福祉協議会の各種事業の推進に関して、格別のご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて 私こと

この度、令和元年6月24日付をもって、白浜町社会福祉協議会会長に就任いたしました。

以前から副会長として、社会福祉協議会の運営に参画させていただいておりましたが、この度の任期満了に伴う、前会長石田武夫氏の退任に伴い、会長に就任することとなりました。

微力ではありますが、皆さま方のご支援をいただきまして、地域福祉の推進に尽力して参りたいと存じます。

で、どうかご指導賜りますようお願い申し上げます。

さて、私たちの生活する白浜町は、全国的な傾向と同じく人口減少、高齢化、少子化が進んでいます。

そのような状況の中で安心・安全で住みやすい地域を実現していくためには、住民同士のつながりを強くし、何かあれば近所同士が支えあい、助け合える関係づくりが必要です。そしてこのことは、近年いつ発生してもおかしくないと言われる巨大地震やそれに伴う大津波、また台風などによる豪雨災害により被災した時に、より必要となります。

社会福祉協議会では、日ごろからのつながりづくりを目的とした「あいさつ運動」や、地域の良いところや課題を話し合う「住民懇談会」の開催を支援して、「共に生き、ともに支え合う福祉のまちづくり」活動

を進めてゆきたく存じますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

会長
副会長
理事

監事

光田 吉井 直郁 也也
横矢 田貴 暢子
湯川 浅川 貴彦
湯浦 浅川 秀樹
西脇 浦和 樹久
寺脇 脇和 久和
田井 井孝 孝男
川野 野口 眞子
川谷 谷本 祥昌
大谷 谷本 昌洋
生本 本条 安喜
七本 本条 喜久夫
冷本 本条 久夫
中本 本条 進

福祉相談所設置日程

【時間】午後1時30分から4時

(当日受付は午後3時まで)

1人約15分程度の相談となります。

【予約およびお問い合わせ】

白浜支部：TEL 45-2711

日置川支部：TEL 52-2111

※お申し込みは、各支部事務所まで。

※混雑する場合や日程の変更、中止の場合もございますので、事前にご予約ください。

白浜支部

日程	内容	会場
8/5	司法書士	本部事務所
8/5	人権	
8/19	法律	
9/2	司法書士	

日置川支部

日程	内容	会場
8/2	法律	川添山村活性化支援センター
9/6	法律	高齢者生活支援センター

※今年度より人権相談の日程が白浜支部、日置川支部の隔月開催となります。
日程・会場にご注意のうえ、お申し込みください。

『わたしのまち』の勉強会

わたしたちの暮らしの中には、さまざまな“困りごと”があります。そんな身近な困りごと、内容を知り、理解することができれば、解決に向けて動き出せることもあるのではないのでしょうか。

皆さんのより身近な地域や友達で集まって、福祉についての学びの時間を過ごしてみませんか。

最近気になることがある、相談だけでもしてみたい、そんな時も、ぜひ本会までご連絡ください。

【こんな勉強会はいかがですか？】

・介護技術の勉強会（車イスの体験やヘルパーさんの活動を聞いてみよう。）



・認知症の勉強会

（どんな病気なの、どんな事が起こるの、いろいろな質問をしてみよう。） など

10名ぐらいのお友達が集まって、身近な集会所などで実施できます。

富田中学校3年生と地域住民による防災マップづくり

7月5日（金）、富田中学校3年生の生徒の皆さんと富田中学校区の町内会長・区長、民生委員・児童委員、ボランティアの方々と、地域ごとの防災マップづくりを行いました。今回の取り組みは、富田中学校が3年間で取り組む地域学習「富中コミュニティづくり学」の一環として行われました。富田中学校区を11のエリアに分けて実施され、富田中学校3年生72人と地域住民約37人の総勢100人を超えるものとなりました。



防災マップづくりとして、中学生の皆さんと参加していただいた町内会長・区長、民生委員・児童委員、ボランティアの方々は、住宅地図を見ながらお一人暮らしの方や高齢者の世帯、空き家などの地域の状況を確認しました。生徒の中からは、自分の住んでいる地域のことを全く知らなかったという感想もでていました。

また、自分たちの住んでいる地域の避難所の確認や防災や防犯の視点から地域に危険なところがないかなどの情報交換も行われました。

中学生たちは、今回の防災マップづくりでの交流を通して、地域の方々から地域の状況を教えていただきながら、地域住民同士の交流や日ごろの声かけの重要性を感じていただけたと思います。住民の皆さん、今後とも富田中学校をはじめ、町内の小学校、中学校の活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。



※社協だよりは、共同募金配分金や社協会費等を活用して掲載しています。